

## (6)名古屋市会副議長あいさつ

### ○子ども議長

ここで、木下<sup>きのしたまさる</sup>優 名古屋市会副議長よりご発言をいただきます。

### ○木下市会副議長

子ども議員のみなさん、こんにちは。

私<sup>わたくし</sup>は、名古屋市議会の副議長をしております木下<sup>きのしたまさる</sup>優 でございます。子ども議長にお許し<sup>ゆる</sup>をいただきましたので、私<sup>わたくし</sup>からなごや子ども市会<sup>こうひょう</sup>の講評をさせていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。



暑い中、みなさん本当に、課題<sup>やくわり</sup>や役割について一生けん命に取り組んでいただきまして、がんばっていただきました。本当にご苦労さまでございました。

25日に行われた6つの委員会に分かれての施設<sup>しせつ</sup>見学や、また31日の委員会での話し合いを通じて、ほかの子どもたちの議員の意見に耳をかたおけながら、自分の意見を発表し、話し合いを進めていく中で、中には、最初はなれずにおとなしかった子どもさんもいましたけれども、だんだんとふんいきにもなれてきて、積極的にお話ができるようになったと思います。

先ほど、みなさんの発表を聞かせていただきましたが、子ども議員のみなさんが勉強し、いろんな思いを伝えるために努力をした、そういった発表でなかったかと思います。本当にみな様の思いが十

分に伝わったすばらしい話し合いであった、議会であったと思っております。

また、みなさんが課題にしました陸前高田市の先ほどのメッセージでありますけれども、受け取る子どもたちを勇気づけ、思いやる内容であったと思えます。きっと陸前高田市の子どもたちもその思いが伝わると思えます。後日、私から陸前高田市の子どもたちにみなさんのメッセージをお届けをしたいと思います。

これからの名古屋市を支えていくのは、君たち子ども議員のみなさん、若いみなさんたちであります。今回の子ども議員の活動を通して、名古屋市が行っている仕事や、また市会の活動について勉強したことを、これからのみなさんの勉強や人生において生かしてもらえれば、大変うれしく思います。

その中で、今回、子ども議員の活動をきっかけに、みなさんの中から次の名古屋市の市会議員、または国会議員、そして世界で活躍する人材が出ることを私は楽しみにしております。どうかがんばっていただきたいと思えます。

最後に、ことしの名古屋は、きょうのように大変暑い名古屋です。休み中に体をこわしたりしないように注意をしていただいて、じゅう実した夏休みを楽しんでいただきたいと思えます。

それでは、子ども議員のみなさん、3日間、大変におつかれさまでした。ご苦労さまでした。ありがとうございました。

## (7)子ども議長・子ども副議長あいさつ

### ○子ども議長

ここで、子ども正副議長よりごあいさつを申し上げます。

子ども議長を務めさせていただきました子ども議長です。ぼくは、昨年に引き続き子ども議長を務めさせていただきました。そこで思ったこと、それは、みんな、見たこと、聞いたことは同じでも、一人一人思ったこと、感じたこと、考えたことは全くちがうということです。

どうか、この一人一人の大切な意見を持ち続け、何十年も、何世代先も笑顔あふれる名古屋をつくり上げましょう。

ぼくは、最近、環境保護活動に取り組んでいます。きょうも、ミツバチ保護活動の服を着ています。30年後には、環境汚染により今の生活ができなくなると言われています。環境はもともどもどせません。しかし、とどめることはできます。割りばしを使わないとか、マイバッグを利用するなど、私たち一人一人のできることは小さいけれど、その力が集まれば、大きな力になります。

この名古屋から発信し、この地球を守っていきたい。最後にもう一度言わせてください。この名古屋が好きだから、「な」、何てこった、この地球。「ご」、ごちゃごちゃ言ってないで。「や」、やるしかないんだ、この名古屋から。

今回、坂野議長を初めとするこの子ども市会にかかわってくださった議員や職員の方々、この3日間、しっかりと支えてくださり、ありがとうございます。傍聴席にいらっしゃるみなさん、最後までしっかりと見守ってください、ありがとうございます。

本日はどうもありがとうございました。



## ○子ども副議長

子ども副議長を務めさせていただきました子ども副議長です。

みなさん、なごや子ども市会は楽しかったですか。楽しかった人は手を挙げてください。——おろしてください。

ぼくは、3日間、あっという間でした。1日目、施設見学に行きました。そこで、みなさんはいろいろな発見をしたと思います。2日目、施設見学で学んだことや発見したことをみんなで話し合い、一つの意見としてまとめるのはとても苦労したと思います。3日目、本会議当日、第1委員会から第6委員会までのさまざまな意見を聞くことができました。一人一人が見たこと、感じたこと、思ったこと、その全てが意見としてまとまりましたが、意見を書くだけで終わらせず、それを実現しなければなりません。よりよい名古屋にするために、できることから行動で示せたらいいと思います。

小学校生活最後の夏休み、ぼくは、なごや子ども市会で副議長になったという最高の思い出ができました。みなさんの気持ちをうまく受けとめられたかはわかりませんが、このたびはぼくを副議長に選んでくださって、どうもありがとうございます。





## (8) 「なごや子ども市会」閉会

○子ども議長・子ども副議長

これをもって、なごや子ども市会を閉会へいかいいたします。



📷 子ども市会閉会へいかい後に記念きんねん撮影さつえいをしました

